報告20分、質疑10分

第1会場(3番教室)					報告20分、質疑10分			
番号	座長	第十会場(3 <mark>番教主</mark> 報告者	報告題目	時间	番号	座長	第2会場(5 <u>番教</u> 業 報告者	報告題目
1 – 1	( 九州	坂本 貴子 (宮崎大学大学院) 山本 直之 (宮崎大学) 西 和盛 (宮崎大学) 甲斐 正和 (宮崎県農業協同組合高千穂地区本部)	中山間地域茶業経営における農家間協働と連携の可能性 一宮崎県五ヶ瀬町・高千穂町を事例として一	9:30~ 10:00	2-1	生 (北海道大学) 齋藤 久光	楠戸 建(農研機構西日本農業研究センター) 若林 勝史 (農研機構西日本農業研究センター) 片渕 結矢 (東北大学)	業ポリゴンを用いた農地の団地化可能性と地域的差異 一福岡県を例とした試行的分析一
1 – 2	大学。	山口 和宏(公立鳥取環境大学)	ワイナリーを中心とした地域活性化に関する一考察 一鳥取県Aワイナリーを事例に一	10:00~ 10:30	2-2	(農研機構西日	齋藤 久光 (北海道大学)	訪日外国人旅行客の品質選好と観光サービスの高付加価 値化の有効性
1 – 3	(琉球大学)	金光 史憲 (九州大学大学院生物資源環境科学府) 森高 正博 (九州大学大学院農学研究院) 中川 敬基 (中村学園大学中村学園短期大学部)	公設地方卸売市場の存立形態に関する考察 一飯塚市地方卸売市場を事例として-	10:30~ 11:00	2-3	-) 本農業研究セン	馬 麗娜(第一工科大学)	農村人口の高齢化による農業経済への影響に関する研究 一中国浙江省舟山市を事例として一
1 – 4	<sup>(</sup> 森 九州	林典生(南九州大学)	複数団体の協働による農福連携の現状と課題について 一都城地域を事例として一	11:00~ 11:30	2-4	( 九 九 州	李 侖美(岐阜大学) 谷口 信和 (東京大学名誉教授)	多収品種飼料用米導入による高単収実現をめぐる取り組 みと課題
1 — 5	· 大学博	甲斐 諭(学校法人中村学園)	畜産副産物バリューチェーン強化の必要性と今後の課題 一食肉処理場の業態間比較と高付加価値化努力の可視化 -	11:30~ 12:00	2-5	大憲学一	田口 善勝 (農研機構 九州沖縄農業研究センター) 日高 効太 (農研機構 九州沖縄農業研究センター) 壇 和弘 (農研機構 九州沖縄農業研究センター)	イチゴ生産における新たな環境制御技術の費用と普及に 向けた課題 一現地実証試験を事例として一
	休憩				休憩			
1 – 6	Thi Thu Thuy TRAN (Saga University )	Huyen My TA (The United Graduate School of Agricultural Sciences Kagoshima University) Norio SAKAI (Kagoshima University) Ai KAMEKAWA (Kagoshima University)	The Role of Trust in Retailers on Organic Food Purchasing Behavior in Developing Countries: The Case of Vietnamese Purchasers	13:00~ 13:30	2-6	(宮崎	暢 茂翔(佐賀大学大学院農学研究科) チャン ティ トゥ トゥイ (佐賀大学) 辻 一成 (佐賀大学)	中国におけるブランド茶の消費者購買意欲に関する研究 一信陽毛尖茶のライブコマースに注目して一
1 – 7			Livelihood	13:30~ 14:00	2-7	· 大和 学》	翼次 一満(中村学園大学) 園師 彩乃(中村学園大学)	八女伝統本玉露の生産者価格の形成のあり方と地理的表示 (GI) 保護制度の効果について
1 – 8	Junayed Uddin AHMED (Nagasaki	Md. Shajidur RAHMAN (The United Graduate School of Agricultural Sciences, Tottori University) Nobuyoshi YASUNAGA (Shimane University)	Product Sales in Bangladesh Business Firms	14:00~ 14:30	2-8	(農研機構九州沖	<ul> <li>梶原 章吾(九州大学大学院生物資源環境科学府)</li> <li>井上 憲一(九州大学大学院農学研究院)</li> <li>上西 良廣(九州大学大学院農学研究院)</li> </ul>	JAの新規就農支援が新規参入者の経営安定に与える影響 I二関する研究
1 — 9	(wagasaki Wesleyan University )	Mahfuzur RAHMAN (Graduate School of Agriculture, Saga University) Thi Thu Thuy TRAN (Saga University) Kazunari TSUJI (Saga University)	An Empirical Study on the Efficiency and Constraints of Banana Farmers' Group Activities in Bangladesh: A Case Study of Banana Farmers in Narsingdi District	14:30~ 15:00	2-9	-) 円縄農業研究セン	米田 皓大郎(九州大学大学院生物資源環境科学府) 并上 憲一 (九州大学大学院農学研究院) 上西 良廣 (九州大学大学院農学研究院)	有機野菜作経営の持続可能性 一個人経営における経営実態と財務状況の分析をもとに 一